

別記様式(第5条関係)

令和 2 年 2 月 19 日

南国市議会議長

土居 恒夫 様

議員名 前田 学浩

令和元年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり
令和元年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和元年度政務活動費収支報告書

議員名 前田 学浩

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	69,200	視察経費
研 修 費	53,000	研修会参加経費
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
合 計	122,200	

3 残 額 0 円

(注)・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

第 1 号様式

令和元年度 政務活動費 出納簿

議員名 前田 学浩

(四)

[illegible]

※項目…	1. 調査研究費	2. 研修費	3. 広報費	4. 広聴費	5. 要請・陳情活動費
	6. 会議費	7. 資料作成費	8. 資料購入費		

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 前田 学浩

整理 番号	1	項目	1. 調査研究費 ② 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年月日	令和元年 5月8日(水)～令和元年 5月10日(金)				
相手方・ 調査先等	研修会 一般社団法人 日本自治創造学会 研究大会				
場 所	明治大学 アカデミーコモン棟 (東京都千代田区)				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	目的：日本自治創造学会の研究大会に参加 内容：日本自治創造学会は、市民的な視野に立ち、学術と実践の知的交流を通じて日本の再生、地方自治の創造をめざそうとする学会である。特に地方議会の議員を中心に、自治体の首長など政治リーダーを加えることで 地域に根ざした実践的な研究及び会員相互の交流を通じて、地域主権国家にふさわしい自立・自律的 な地方自治を創造することを目的としている。2日間にわたり、講義を受けた。 結果・所感：それぞれが、国の第一線で活躍されている講師であり、非常に刺激的であった。1昨年もこの研究大会に参加したが、国内からも多くの市議会議員が参加をしているなど、非常に充実した内容であった。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	高知―羽田	航空機(往復)	ビジネスパック利用	38,000	
				38,000	
	宿泊費	(ビジネスパック利用)			
	日 当				
	その他	研究大会参加費		15,000	
	合 計			53,000	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

第2号様式

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 前田 学浩

整理 番号	2	項目	①.調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年月日	令和元年7月1日（月）～令和元年7月3日（水）				
相手方・ 調査先等	行政視察 文部科学省地域学習推進課、小布施町 北斎館・小布施堂				
場 所	東京都千代田区霞が関、長野県小布施町				
活動内容 等（目的、 内容、結 果、所感等 を記入）	目的：①文科省・総合教育政策局・地域学習推進課を訪問し国の動向調査 ②観光先進地である長野県小布施町での北斎館を含めた調査 内容：①文科省・地域学習推進課では課長・室長・室長補佐と意見交換。 （南国市において、今年度、全小中学校がスタートした地域学校協働活動においての意見交換）。前年度に、文科省主催の同事業フォーラムの開催のお礼。 ②長野県小布施町では、北斎館の理事長であり、かつ小布施堂の社長である市村次夫さんより、小布施堂・北斎館のアテンドをしていただいた。 結果：①国の動向を確認することができ、顔つなぎもできた。 ②文化や特産品での観光展開を学ぶことができた。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	高知―羽田	航空機（往復）	ビジネスパック利用	28,100	
				28,100	
	宿泊費	（ビジネスパック利用）			
	日 当				
	その他				
	合 計			28,100	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 前田 学浩

整理 番号	3	項目	① 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年月日	令和元年 12月 13日（金）～令和元年 12月 15日（日）				
相手方・ 調査先等	視察 海洋堂 円谷ワンダーフェスティバル				
場 所	東京ドームシティ プリズムホール （東京都文京区）				
活動内容 等（目的、 内容、結 果、所感等 を記入）	目的： 円谷ワンダーフェスティバルに参加・見学 内容： ウルトラマンで有名な円谷プロダクションと南国市に進出予定の海洋堂がコラボしたイベントに参加・見学。円谷プロは、このイベントを「史上最大」とPRしており、数万人規模の来場者であった。 結果： 円谷プロは、映画「シン・ウルトラマン」の発表もされ、今後、円谷プロと海洋堂のコラボ企画が進展することが予想できた。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	高知―羽田	航空機(往復)	ビジネスパック利用	41,100	
				41,100	
	宿泊費	(ビジネスパック利用)			
	日 当				
	その他				
	合 計			41,100	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。